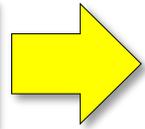
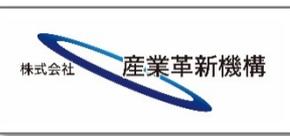
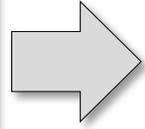


ジャパンディスプレイ

投資対象：株式会社ジャパンディスプレイ
 事業内容：中小型ディスプレイ事業
 支援決定金額：2,000億円(上限)／750億円(上限)
 支援決定公表日：2011年8月31日／2016年12月21日
 株式の一部処分(売出し)公表日：2014年3月19日【東証1部】



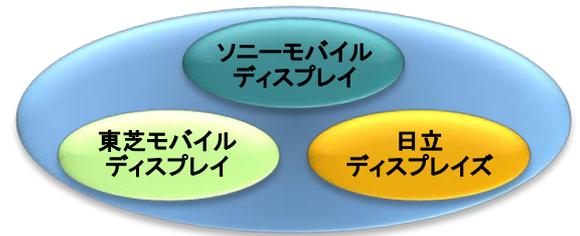
出資／
経営上の
サポート



出資
(設立時*)



- 2012年に3社の事業統合で設立
- 2014年に東証一部上場



- 世界最先端のディスプレイ技術でディスプレイ業界をリード



ディスプレイ業界の変革

- 有機ELディスプレイの台頭、ディスプレイのフレキシブル化、液晶ディスプレイの進化など大きな変革期
- 今後もIoT化、通信速度の進化(5G)、車載用途へ採用の拡大により市場は大きく成長
- 低消費電力化、デザイン自由度、高速応答性、軽量薄型化など、顧客の様々なニーズに対応できるディスプレイの更なる技術革新が求められている

新たな成長戦略の推進

- 蒸着方式・印刷方式有機ELディスプレイ技術の確立
- 次世代フレキシブルディスプレイ技術の更なる進化
- 世界最先端の印刷方式有機ELディスプレイ技術を有するJOLEDの連結子会社化
- 高い技術力を生かしたIPライセンス、ディスプレイ生産ノウハウのパッケージ提供、最適な相手とのオープンな事業提携を通じた有機ELディスプレイ分野における新たなビジネスモデルの構築

*設立時点では、産業革新機構が70%、各親会社が10%ずつの議決権付株式を保有

• 有機ELディスプレイ分野の技術革新と新たなビジネスモデルの構築を目指す
 • 裾野の広い業界である日本のディスプレイ関連産業の発展と産業構造の革新を力強く支援